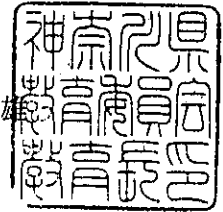


令和6年6月18日

一般社団法人神奈川県商工会議所連合会
会頭 上野 孝 様

神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話(045)210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

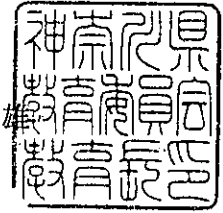
電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

一般社団法人神奈川県経営者協会
会長 野並 直文 様

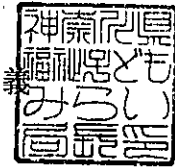
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度的女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話(045)210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

一般社団法人神奈川経済同友会
代表幹事 石渡 恒夫 様
代表幹事 片岡 達也 様

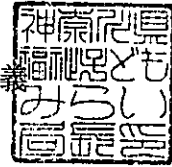
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話(045)210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

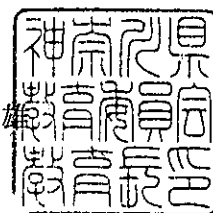
電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

神奈川県商工会連合会
会長 関戸 昌邦 様

神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

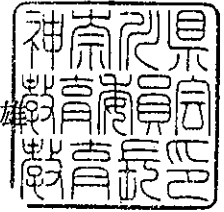
教育局指導部高校教育課
専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤
電話(045)210-8258（直通）
福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課
教育指導グループ 加藤、森
電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

神奈川県中小企業団体中央会
会長 森 洋 様

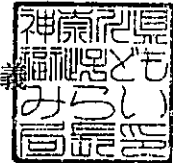
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話（045）210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

電話（045）210-3786（直通）

令和6年6月18日

公益社団法人商連かながわ
会長 石川 清貴 様

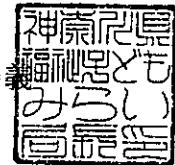
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠義



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話(045)210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

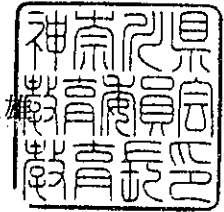
電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

社団法人横浜市工業会連合会
会長 加藤 卓郎 様 様

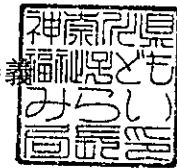
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話(045)210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

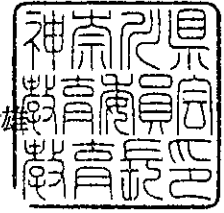
電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

神奈川県卸商業団地組合協議会
代表理事 川合 一央 様

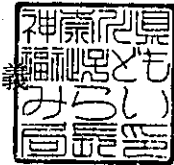
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話(045)210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

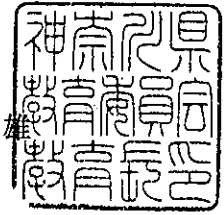
電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

かながわ工業振興協議会
会長 黒岩 祐治 様

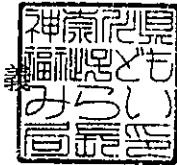
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話(045)210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

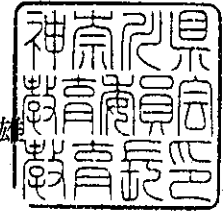
電話(045)210-3786（直通）

令和6年6月18日

かながわモデル工場協議会
会長 木田 哲朗 様

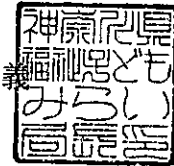
神奈川県教育委員会教育長

花田 忠雄



神奈川県福祉子どもみらい局長

川名 勝義



県内中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の雇用について（依頼）

中学校・高等学校・特別支援学校新規卒業者の就職につきまして、例年格別の御配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、令和6年3月末における県内の高等学校卒業予定者の就職率は、91.9%と前年より0.2ポイント低下しており、全国平均の98.0%と比べても6.1ポイント下回っております。また、就職を希望したにもかかわらず、就職先が決まらずに卒業した未就職卒業者は321人となっております。

さらに、政府が発表した4月の月例経済報告によれば、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、中学校、高等学校及び特別支援学校の生徒が希望する業種・職種が多種多様であることに鑑みても、就職先を決定することは、依然厳しい状況となることが考えられます。

これまでも若年者の求人に関しましては、格別の御理解と御協力をいただいているところではございますが、志願者の就職の機会を確保し、一人ひとりが安心して就職試験に臨めるよう、引き続き、採用枠の維持・拡大及び未就職卒業者の採用につきまして、特段のお力添えをお願いするとともに、このような事態の緊急性を踏まえ、会社見学の時期や面接における質問内容等についても御配慮くださるようお願い申し上げます。

なお、昨年度の女子生徒の就職率が男子生徒に比べて低かったことから、この点につきましても格別の御配慮いただけると幸いです。

また、貴団体の会員各企業にも、この旨、御周知くださいますよう併せてお願い申し上げます。

問合せ先

教育局指導部高校教育課

専門教育指導グループ 高橋（礼）、中澤

電話 (045) 210-8258（直通）

福祉子どもみらい局子どもみらい部私学振興課

教育指導グループ 加藤、森

電話 (045) 210-3786（直通）